

機械器具70 歯科用鑄造器
一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 JMDN35762000

デュオトロンPRO SF-700S

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



2. 寸法・重量

寸法：幅×奥行×高さ：270×380×570mm
庫内：直径×高さ：Φ70×60mm
重量：約 39kg

3. 電気規格

電圧/電流、周波数 AC220V/12A、50/60Hz
フューズ 30A/AC250V
電源プラグ形状 Aタイプ

4. 性能又は機能*

最大温度 1,600℃
最大上昇温度 99℃/分
センサー計測範囲 0～1,760度
周辺温度 2℃～35℃
作業湿度 80%以下
プログラム数 100
焼結トレー数 1段

5. 付属品

| | |
|---------------------|----|
| 本体 | 1個 |
| 説明書 | 1部 |
| SD-700S用急速シンタリングトレー | 2個 |
| SD-700S用シンタリングトレー | 2個 |
| SD-700S用シンタリングトレー蓋 | 1個 |
| SD-700S用シンタリングプレート | 1個 |
| 冷却台 | 1個 |
| ジルコニアビーズ | 1個 |

【使用目的又は効果】

ジルコニアの焼成に使用する。

【使用方法等】

詳細な設置方法や使用方法については、付属の取扱説明書等必ず参照すること。

1. 設置・接続方法

- 1) 本器の重量(約 39kg)に十分耐え得る水平な台に設置する。
- 2) 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認してから、電源コードをコンセントに接続する。

2. 使用方法

- 1) 焼結前に焼結物を乾燥させる。
- 2) 本機背面のスイッチを上げ、スイッチをオンにする
- 3) 焼成ステージが上がっている時は「Down」で下げる

- 4) 付属の焼成トレーに焼成ビーズ/パウダーを敷き詰める
- 5) 焼成トレーを庫内中央の焼成ステージのくぼみに載せる
- 6) 焼成トレーに敷き詰めた焼成ビーズ/パウダーの上の焼結物を載せる
- 7) 「PRG.」を押し、「Schedule」(Min.表示)表示が点滅していることを確認する
- 8) Up/Down 矢印を押し、スケジュール番号を変更する
- 9) 「OK」を押すと、「Start/Stop」が点滅し、作動準備が完了
- 10) 「Start/Stop」を押すと、LED が点灯し焼成スケジュールが開始する
- 11) 焼結完了後、「Finish」メッセージがモニターに表示される。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) タコ足配線はしないこと。
- 2) 専用回路を用意し、使用すること。
- 3) 200V、20A以上の電源を用意すること。
- 4) 本器を移動・運搬させる際は、取扱いに注意すること。
- 5) 本器の重量に十分耐え得る水平な台に設置すること。
- 6) 側面及び背面は、壁面より30cm以上、上面は150cm以上開けること。
- 7) 設置場所上部には換気設備を備えること。
- 8) 庫内は高温になるので触れないこと。
- 9) 使用中は換気を行うこと。
- 10) 使用直後の庫内及び焼成テーブル付近は高温のため、直接手で焼成物や周辺に触れないこと。

【使用上の注意】

- 1) 引火性のものや可燃性のものを近くに設置しないこと。
- 2) 水のかかる場所に設置しないこと。
- 3) 換気の良い場所に設置すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 本材は高温、多湿及び、直射日光や水のかかるおそれのある場所を避けて保管すること。
- 2) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)等、安定状態に注意して保管すること。
- 3) 本材は室温で、外圧(物理的負荷)を受けない場所に保管すること。
- 4) 化学薬品の保管場所や、塩分やイオウ分等のガスの発生する場所を避けて保管すること。

2. 耐用期間・有効期間

適正な保守点検及び修理が行われている場合に限り5年間とする。ただし、耐用期間は使用条件・使用環境により異なる。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書をよく読むこと。

- 1) 本器使用中に異常を感じたら、直ちに使用を中止して、取扱説明書に従って点検又は修理依頼をすること。
- 2) 機器の点検や清掃を行う際は、電源プラグからコンセントを抜き、本器が完全に冷めてから行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：サンデンタル株式会社
製造業者：Add-in Co., LTD.
国 名：大韓民国

取扱説明書を必ずご参照ください